

令和 7 年 1 月 13 日

保護者 各位

沖縄県ハンドボール協会
会長 宮城 靖
(公印省略)

令和 6 年度 スポーツ・インテグリティ研修会への参加について(依頼)

初春の候、貴台におかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、みだしの件について、令和 7 年度に向けた研修会を下記の通り行いますので、日程を調整のうえご参加くださいますよう、お願い申し上げます。

本協会主催によるインテグリティ研修会は今回の開催で 3 年目となりました。

第 1 回目は体罰や心罰(言葉による暴力)の防止に向けた取り組みについて三輪氏(協会副理事長)、第 2 回目は保護者や協力者を巻き込んだ指導の方法等について仲田氏(協会普及委員長)を講師に、小・中・高校のベンチ入りする指導者全員を対象に実施した研修会でした。

研修会を通して、各チームの指導者に過去の自身の指導について再考する機会を作る研修会でした。

研修会後の指導者からの感想にも「体罰や心罰について再考することができた」等、多くの意見が聞かれ、主催者としても今後も継続させなければならない研修会であると実感しました。

今年度は過去 2 回の研修から内容を変えて、県外から講師をお招きして講演会という形で実施することになり、この機会に各チームの保護者の方々にもご参加いただき、「指導者や保護者が共通認識のもと将来のある子どもたちに寄り添い育てる活動」になればと考えております。

子どもたちの成長は、優れた指導者がいれば成功するものではなく、保護者のサポートも大きな役割を占めています。指導者と保護者が互いに協力し、役割分担をはっきりさせ、手厚い支援をしていく中で育つ子どもは大きく成長し、将来を背負う大人へと成長していくのではと考えています。

スポーツ・インテグリティとは:「人間として本来あるべき姿にある状態」という意味を持ち「高潔さ・誠実さ・真摯さ・正直さ」などと表現されます。

人間の人格として理想的な状態であることが求められるということであり、子どもたちがハンドボールを楽しみ、人生を豊かにしていくためのツールとなり、充実したライフワークを過ごさせるための保護者の役割と判断して研修会を実施しております。

会場の収容人数の関係で保護者全員の参加は可能ではありませんが、各チームから 3 名以上の保護者に参加していただき、講演会の内容等を持ち帰り、他の保護者に伝えながら今後の取り組みを話し合うなどに発展して頂ければ幸いです。

つきましては、年度末の忙しい中での開催となりますが、上記趣旨をご理解の上、多くの保護者の皆様にご参加いただきますようお願い申し上げます。

記

日 時 令和 7 年 3 月 20 日(木・春分の日) 13 時 15 分開場 14 時開会 16 時終了 予定

場 所 宜野湾市市民会館(大ホール) 〒901-2203 宜野湾市野嵩 1 丁目 1-2

講 師 島 沢 優 子 氏 講師の詳細は協会 HP に掲載しております

問い合わせ 沖縄県ハンドボール協会普及指導委員長 仲田好邦(名桜大学) okinawa.handball.coach@gmail.com